

先進の制御機能が効率的な エネルギー使用の流れを創出します。

適正化を追求したコントロール

ブレーキのかからない地球温暖化に対し、エネルギー使用の抑制は今や世界規模で求められています。

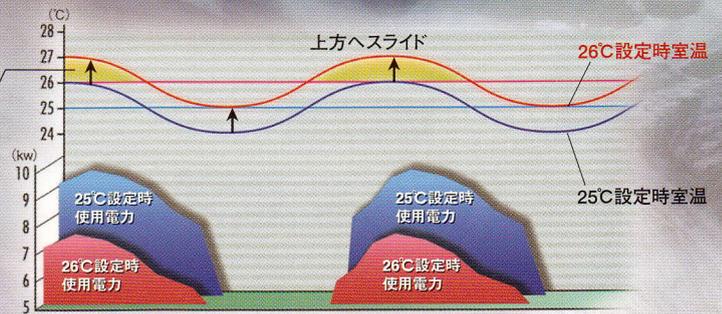
AL-unitはエネルギー使用の大きなウエイトを占める空調機、冷凍機の運転を、「必要なときに必要なだけ」をテーマに適正化を行うことで、無理、無駄のない緻密な制御でエネルギー消費の大幅な抑制が可能です。

一般的な空調機の動作

空調機（冷凍機）は、通常設定温度に対して一定の幅を持って運転・停止を行っています。消費電力の低減は設定温度の操作によっても可能ですが、温度帯の幅は変わらないため、快適性が損なわれやすくなります。

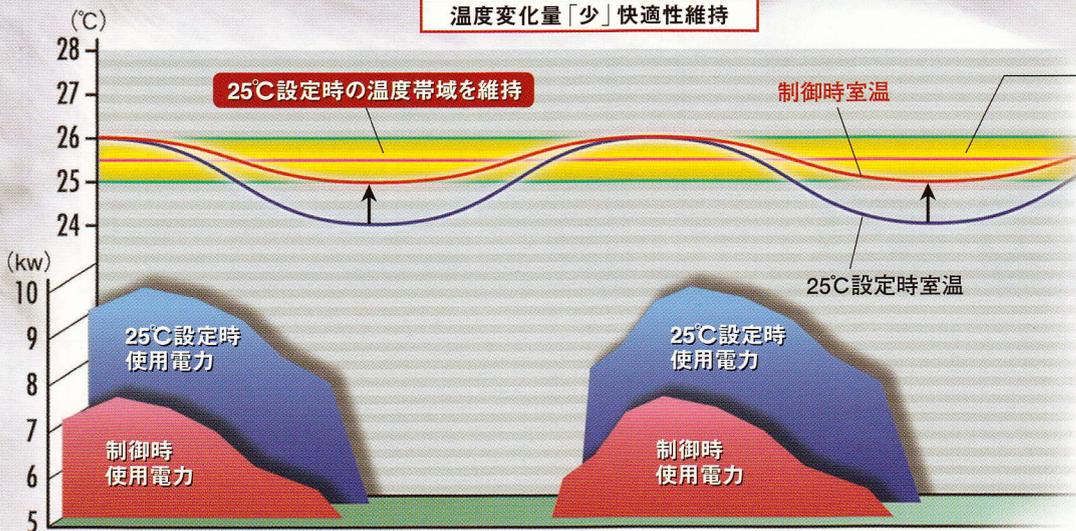
不快ゾーン

設定温度を上げると温度曲線が上方にスライドするため、高い温度帯を移行する時間が発生し不快感を感じやすい。



AL-unit制御時

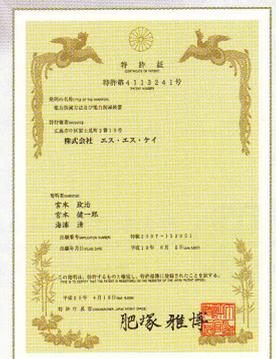
温度変化量「少」快適性維持



制御温度帯域

従来の設定温度時の温度帯域自体は変化せず、温度変化量は少ないため快適性を損なわない。

AL-unitは空調機（冷凍機）と接続することで現況を素早く解析し、最適な運転となるよう適正化を行います。AL-unitの電力削減プログラムは、特許第4113241号に特許として登録されており、消費電力量と温度変化量の相関を刻々と変化する設置環境に対応させたもので、目標温度や目標制御率の入力を行うだけで後は自動的にAL-unitが消費電力量の抑制を図り、削減効果の算出までを行います。



controller
ADwork's

株式会社 エス・エス・ケイ

目的や効果に合わせて設定可能な制御パターン

▶ 目標温度優先制御

任意に設定された目標温度に近づくように運転時の消費電力や温度変化量を考慮し、最小の温度幅、最小の消費電力を算出し、運転を自動コントロールします。実測温度がコントロールする温度帯域にある限り制御は継続されます。

▶ 目標制御率優先制御

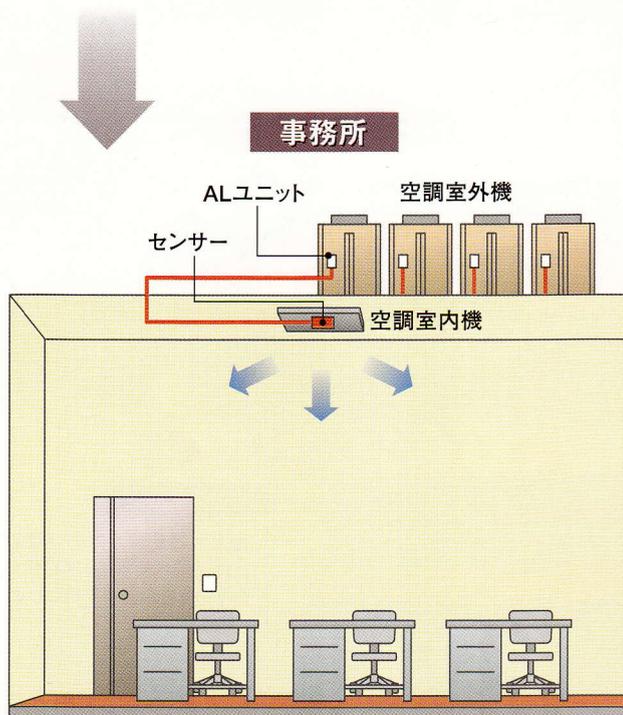
任意に設定された制御率を目標として、制御後の削減率が目標制御率に近づくよう運転をコントロールします。制御後の温度は外気温によって変動しますが、制御率分の削減電力は最低限確保されます。

▶ 効果優先制御

任意に設定された制御率に基づいて運転をコントロールします。制御後の温度が目標温度に達していない場合、削減余地があると判断し制御を継続します。目標制御率分の削減を達成しつつ、さらに効果を最大限に高める場合に有効です。

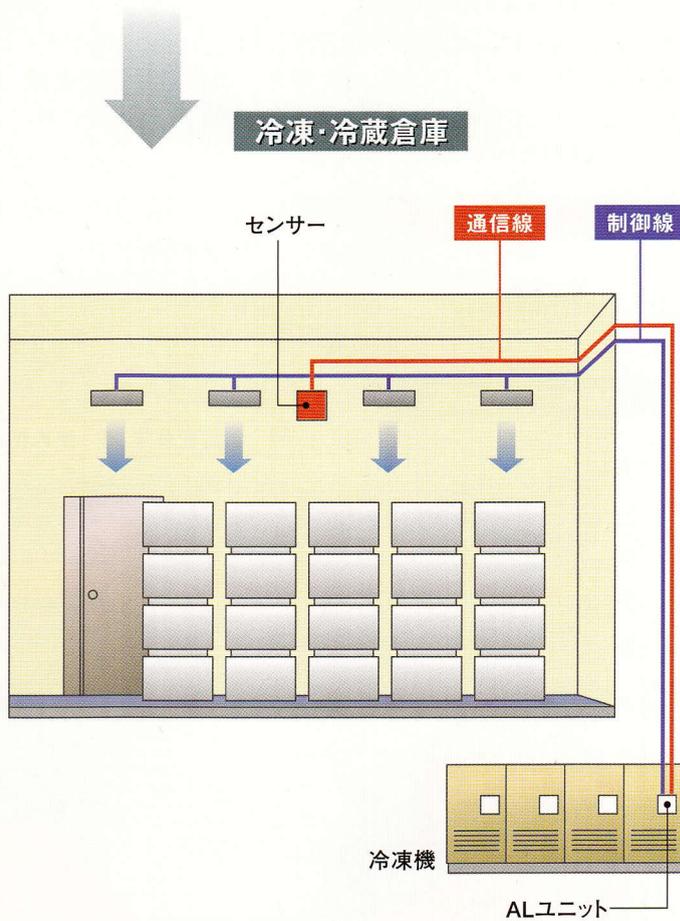
優しさと確かさを両立させる空調機制御

室内に高感度センサーを設置し、あらかじめ設定した温度帯でコントロールを行います。通常よりも温度変化量を減少させ、人にも、地球にも優しい電力削減が可能です。



シビアな温度管理に対応する冷凍機制御

室外機を直接停止させるのではなく、室内ユニット内の電磁弁を操作し通常のサーモオフ動作と同様の制御を行い、温度ムラの生じやすい場所でもコントロールが可能です。



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

●販売店

株式会社 エス・エス・ケイ
<http://www.ssk-inc.com>

【本社】〒730-0037
広島市中区中町7-16 ポルスター広島2F
TEL.082-244-5711 FAX.082-244-5715
IP 050-050-3536-6770

【東京支店】〒105-0004
東京都港区新橋6丁目13-1 第3長谷川ビル4F
TEL.03-5408-7711 FAX.03-5408-7715